別添資料　各室性能表

施設／室名	建築											電気																					機械				備考
	内装仕上						天井高	出入口の数	出入口扉のガラス付窓	外壁窓	カーテン等	照明		電灯			情報		電話				誘導支援		拡声	テレビコンセント	映像音響機器	機械警備	防犯カメラ	空気調和設備	換気設備	衛生		
	床	幅木	腰壁（H1000程度）	壁	廻り縁	天井						設計照度	照明制御	分電盤	100Vコンセント	200Vコンセント（IH）	LANコンセント	引込配管	電話用コンセント	FAX用コンセント	引込配管	公衆電話	ドアホン	トイレ呼出							給排水	給湯	
凡例・単位							m	箇所	有/無	有/無		lx	ス/人感	○/-	箇所	箇所	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	○/ATT	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	○/-	
①コミュニティ施設																																		
1 多目的ホール	天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt=15	木製幅木H=60	ｼﾅ合板目透しt=5.5+WP下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	岩綿化粧吸音板	3.0	2	無	有	遮カ	500	ス		12							○(親)	○	○	○		○		○	●			
2 会議室1・2	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	岩綿化粧吸音板	2.7	1	無	有	ブ	500	ス		各2									○					○	●			
3 コミュニティルーム	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	岩綿化粧吸音板	2.7	2	有	有	ブ	500	ス		6	4								○					○	●			
4 事務室A	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.5	1	無	適宜	(ブ)	750	ス	○	8		○	○	○	○	○		○(親)	○	○	○		○	●			
5 事務室B	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.5	1	無	適宜	(ブ)	750	ス		8		○		○	○				○	○				○	●			
6 給湯室	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	化粧ｹｲｶﾙ板t=6	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.4	2	無	適宜	(ブ)	200	ス		3	1								○					○	○	○		
7 男女トイレ	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0 汚垂部防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	床材巻上げH=100	-	化粧ｹｲｶﾙ板t=6	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.4	ﾄﾞｱﾚｽ	無	適宜	(無)	200	人感		※2									ATT					○	○	○		
8 バリアフリートイレ	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	床材巻上げH=100	-	化粧ｹｲｶﾙ板t=6	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.4	1	有	適宜	(無)	200	人感		※2								○	ATT					○	○	○		
9 玄関ホール	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.7	適宜	適宜	適宜	(無)	100	ス									○	○(子)		○								
10 その他共用スペース	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	適宜	適宜	適宜	適宜	(無)	100	ス		1									○					○	●or○			
②放課後児童クラブ																																		
1 遊戯室	天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt=12	木製幅木H=60	天然木化粧合板t=5.0下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.7	3	有	有	遮カ	400	ス				○						○(増)		○					○	●	○		
2 学習室	天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt=12 畳敷きD種16畳程度	木製幅木H=60	天然木化粧合板t=5.0下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.7	2	有	有	遮カ	500	ス				○								○	○				○	●			床：ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞと畳に段差が生じないようにする
3 事務室	天然木化粧ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt=12	木製幅木H=60	天然木化粧合板t=5.0下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.5	3	有	適宜	(ブ)	500	ス	○			○	○	○	○	○		○(親)		○					○	●	○	○	
4 男女トイレ	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0 汚垂部防汚性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	床材巻上げH=100	-	化粧ｹｲｶﾙ板t=6	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.4	各1	有 明り窓	適宜	(無)	150	人感												ATT					○	○			
5 玄関ホール	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0 下足部防滑ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	天然木化粧合板t=5.0下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	掲示用ｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	2.7	適宜	適宜	適宜	(無)	200	ス										○(子)		○								
6 その他共用スペース	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	塩ﾋﾞｿﾌﾄ幅木H=60	-	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ下地石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	塩ﾋﾞ製	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	適宜	適宜	適宜	適宜	(無)	200	ス												○					○	●or○			
③駐車場・駐輪場																																		
1 駐車場・駐輪場	密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(車道用) 区画白線引き											※1																○			○		

【標記内容の説明】

■建築性能

天井高：
　必要最低限の天井高を示す。　適宜：自由提案

出入口の数：
　出入口の個所数を示す（建具要）。　数量：出入口の箇所数　ﾄﾞｱﾚｽ：扉を設けない　適宜：自由提案

出入口扉のガラス付窓：
　出入口扉にガラスを設ける必要性を示す。　有：設ける　無：設けない　適宜：自由提案
　安全性に配慮し強化ガラス等を採用すること。

外壁窓：
　外壁窓を設ける必要性を示す。　有：採光確保のため窓を設ける　無：採光の窓は不要　適宜：自由提案
　安全性に配慮し強化ガラス等を採用すること。

カーテン等：
　カーテン等の必要性を示す。　遮カ：遮光カーテン　ブ：ブラインド　無：不要　※外壁窓が適宜の場合（　）書き

■機械設備性能

空調設備
　空調方式については、ライフサイクルコスト比較を行い施設に最適な方式を選定する。
　設計温度条件は下記表によるものとし、熱負荷計算を行い能力を算定する。

区分	外気		室内	
	乾球温度	相対湿度	乾球温度	相対湿度
夏期	33.5℃	56.4%	28.0℃	成行き
冬期	-0.9℃	72.7%	20.0℃	成行き

換気設備：
　●：全熱交換型換気扇
　○：普通換気扇
　各部屋の換気機器については、「国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修　建築設備設計基準」の最新版を基に風量を算定し、選定すること。
　5号ｶﾞｽ給湯器を設置する場合は、換気扇連動ｽｲｯﾁを設置すること。

衛生設備：
　各衛生器具の仕様については、別紙「什器・備品・設備リスト」参照すること。

■電気設備性能

設計照度：
　各室性能表に記載の照度以上を確保すること。
　※1：照度は次によること。　駐車場車路：10lx以上、 駐車場駐車エリア：21x以上、 駐車場・駐輪場：31x以上

照明制御：
　照明の制御方式を示す。　ス：スイッチによる制御　人感：人感センサーによる制御。

１００Ｖコンセント：
　各室性能表に記載の箇所数以上コンセントを設置すること。
　※2：洋式便器の個数に応じて必要箇所数設置すること。
　コンセントは接地極付を基本とし、必要に応じて接地端子付とする。

２００Ｖコンセント（IH）：
　コミュニティルームは床用コンセントとすること。

引込配管：
　引込柱から光ケーブル、電話用引き込み配管を事務室まで敷設すること。

公衆電話：
　共用部には公衆電話を設けるために必要な配線等を行うこと。

拡声：
　○：スピーカー設置個所を示す。なお、部屋単位に壁付音量調整器を設けること。　ATT：アッテネーター付スピーカーとすること。

ドアホン
　（親）：ドアホン親機。内線通話が可能なものとする。
　（子）：ドアホン子機。内線通話が可能なものとする。
　（増）：ドアホン増設スピーカ。来客時に音と光に対応できるものとする。

トイレ呼出：
　バリアフリートイレに呼出装置を設置し、事務室Ａにはトイレ呼出表示器を設置する。

テレビ受信：
　テレビ共同受信機能を設ける。（ＵＨＦ）

映像音響機器：
　プロジェクタ等映像音響設備を設ける。

機械警備：
　機械警備等の別工事用の配線経路、スペースを確保する。

防犯カメラ：
　防犯カメラを設置する。録画装置及びモニターは事務室Ａに設置する。